

JTU-HYOGO
兵庫高等学校教職員組合
日本教職員組合(日教組)

兵高教新聞

裏面紹介

- ◇ メーデー宣言
- ◇ 兵高教今後の主な日程 他

神戸市中央区中山手通 4-10-5 神戸市教育会館内 TEL078-261-0829 FAX078-261-1094 E-mail:hyokokyo@pearl.ocn.ne.jp

発行人：西村恭介 編集人：岩本明秀

第92回兵庫県メーデー神戸中央大会

今こそ心をひとつに！働く仲間の笑顔のために 感謝と思いやりの絆をつなぎ 希望あふれる未来を切り拓こう！

中小も含め賃上げの流れは継続し、さらに有期・短時間・派遣労働者の賃上げ率が一般組合員の賃上げ率を上回る状況にあることなど、意義ある結果を示している。また多くの労組が交渉中であるが、賃上げのさらなる拡がり、格差是正に向け、構成組織・連合兵庫



福永明・連合兵庫会長あいさつ

4月29日(木)、第92回兵庫県メーデー神戸中央大会がオンラインで開催されました。開会にあたり、主催者を代表して福永明実行委員会委員長(連合兵庫会長)があいさつに立ちました。

あいさつの冒頭、未だ終息の兆しが見えない新型コロナウイルスの感染拡大や、自然災害等でご逝去されたみなさんへの哀悼の意を表すとともに、命を守る・生活を守るという責任感から、日々リスクを負い、かつ先の見えない中で懸命に働いている医療・介護従事者をはじめ、すべてのエッセンシャルワーカーのみなさんに対する感謝の気持ちを伝えました。その上で、メーデーは労働者が連帯を確認する日であるとして、「コロナ禍は、経済・社会に深刻な影響を与え、特に雇用の維持・確保に対するセーフティネットの脆弱さが表面化した。有期・短時間・派遣労働など雇用の不安定な方々は、特に深刻な影響を受けている。国や行政による給付や融資などの支援策はもちろん重要であるが、持続性確保のためには、生活保障・スキルアップ・マッチングをセットとしたセーフティネットの強化が喫緊の課題である。2021春季生活闘争は、賃金格差拡大や平均賃金の低下を反映させるべく、賃上げの流れの継続、分配構造の転換にこだわりと取り組んできた。コロナ禍により厳しい情勢の下にあるが、現時点において



一体となつてとどろくみをすすめていく「私たちが働き方、暮らし方、生き方は政治と密接に連動しており、働くことを軸とした安心社会の実現に向けて、政治に無関心ではいけない。今年には兵庫県知事選挙・神戸市長選挙・衆議院議員選挙など大変重要な選挙が続く。労働者・生活者の視点に立ち、誰一人取り残されることのない社会の実現へ、働く者の連帯の輪を拡げ固めることが重要である」と所見を述べました。

最後に、「コロナ禍の下、生命が脅かされ、貧困や格差が広がり、偏見や差別がはびこるなど、社会の脆弱さと歪みが露呈する閉塞感の真つただ中にあることを指摘し、「だからこそ私たち働く者自身が、団結・連帯の力と『未来を切り開くのは私たちである』との自覚をさらに高め、心ひとつに様々な困難に立ち向かい、働くことを軸とする安心社会の実現へ導いていこう」と呼びかけました。

続いて、井戸敏三兵庫県知事、久元喜造神戸市長、桜井周衆議院議員(立憲民主党)、向山好一兵庫県議会議員(国民民主党)の4人の方がたからのビデオメッセージが紹介されました。

最後に田尻副実行委員長より「メーデー宣言」が提案され、兵庫県メーデー神戸中央大会を終えました。(「メーデー宣言」は裏面)

兵庫県メーデーは5月30日(日)まで You Tube で一般公開されています。ご視聴ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=ttUXkwBljoM>

5月1日のメーデー(May Day)は、古くからヨーロッパでは「夏の訪れを祝う日」とされ祝日とされてきました。

一方で、低賃金と長時間労働に苦しめられていた米国の労働者がゼネラルストライキ(全国的な規模で行われる労働争議)を行ったのが1886年の5月1日で、彼らは翌年以降も5月1日にゼネストを実施。この動きが世界の労働組合に広まり、1890年5月1日に第1回国際メーデーが多くの国で開催されました。これが今に続く「労働者の祭典」としてのメーデーの起源となったのです。

日本では1920年5月2日に第1回メーデーが東京・上野公園で開かれました。第二次世界大戦中は政府により開催が禁止されましたが、戦後、労働組合の活動再開とともに再び開かれるようになり、日本の労働者の地位や労働条件の向上、権利拡大をはじめ、人権・労働基本権の確立、民主主義の発展、恒久平和の希求に深く貢献し、その役割を果たしてきました。現在のメーデーは、米国の労働者が労働条件の改善を訴えたその想いを受け継ぎつつ、働く仲間とお互いをねぎらい、たたえ合いながら、家族や地域の皆さんにも楽しんでもらえる一大イベントとして世界中で愛されています。

兵庫高等学校教職員組合(兵高教)は、《JTU日教組》加盟の組合で、1989年に設立しました。
※「兵庫高教組」「兵高教組」「高教組」(兵庫県高等学校教職員組合)とは、関係ありません。

第92回兵庫県メーデー神戸中央大会 メーデー宣言

本日、私たちは第92回兵庫県メーデー神戸大会を開催した。日本における初のメーデーから100年の節目であった昨年、そして今年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、これまでのような数多くの仲間が同じ場所に結集することが叶わない状況が続いている。

しかし、労働の尊厳を称えるメーデーの意義は不変であり、今年はWebで繋がった。多様な働く仲間が時間や場所を超えて思いを結集し、声を上げていこう。

東日本大震災、あの未曾有の大惨事から10年が経った。震災で無念にも尊い命を失った方々、困難な状況の中でも懸命に前を向き、歩みを進めている方々に今一度思いを寄せたい。復興はいまだ道半ばであるが、時間の経過とともに震災の記憶や教訓は薄れつつある。他方、自然災害の脅威は、幾度となく私たちの暮らしを脅かし続けており、改めて10年前に起こった出来事に向き合い、着実な復興・再生、防災・減災の社会づくりに取り組んでいかなければならない。

新型コロナウイルス感染症は、いまだ世界中で猛威を振るっており、多くのかげがえのない命を奪い、私たちの生活・雇用・経済に多大な影響をもたらしている。こうした中、日々感染の危険と隣り合わせにしながら、私たちの命と生活を懸命に支え続けてくれている数多くの働く仲間がいることを決して忘れてはならない。すべての働く仲間の奮闘を称え、感謝の気持ちを表そう。

また、コロナ禍は、社会の脆弱さとひずみを明らかにした。私たちは、企業規模間、雇用形態間などの格差是正に向けて分配構造の転換に取り組むとともに、社会にはびこる偏見や差別、誹謗中傷に毅然と立ち向かい、多様性を認め合う社会づくりを力強く進めて行く。この思いを、すべてのメーデー参加者とともに確認し、発信していこう。

国際社会においては、自由で民主的な社会の侵害という、断じて許されない事態が起きている。永らく民主化を支援してきたミャンマーにおける、国軍クーデターと多くの犠牲者を出している市民への弾圧に対し、私たちは強く抗議する。また、新型コロナウイルス感染症のワクチンを巡る偏狭なナショナリズムの動きを看過することはできない。人類共通の脅威に対し、世界がひとつになって協力していくことを望む。

SDGs（持続可能な開発目標）を世界で推し進め、誰一人取り残されることのない社会、地域の実現に向けて、国際労働組合総連合（ITUC）と連帯し、各国政府に対して国際協調の精神にもとづく行動を求めていく。

今こそ心をひとつに、分断から連帯へ、支え合い・助け合いと共生の社会の実現に向け、私たちが先頭に立って働く仲間をまもり、働く仲間の笑顔のために感謝と思いやりの絆をつなぐことで、希望あふれる未来を切り拓いていくことを、ここに宣言する。

2021年4月29日

第92回兵庫県メーデー神戸中央大会

人権教育ひょうご 第24回総会

と き 2021年5月29日(土) 13:30 開会[13:00 受付]

と ころ ラッセホール5階 サンフラワー(オンライン参加も可)

※会場の定員は40人、オンライン参加(Zoom)の定員は100人です。

※開催方法については、感染状況により変更になることがあります。

いっそうの人権文化の創造をめざして

国連は、1995年から2004年を「人権教育のための国連10年」とし、人権教育の世界規模での拡がりをめざしてきました。

わたしたち人権教育ひょうご(「人権教育のための国連10年」兵庫県推進連絡会)は、兵庫県に『「人権教育のための国連10年」に関する兵庫県行動計画提言』(99年6月)を提出し、県内行動計画の策定をもとめつつ、人権教育・施策の拡張をめざしてきました。

この間、「国連10年」は、その期限を終えました。しかし国連は、その総括にもとづき、05年より「人権教育のための世界プログラム」を採択し、とりくみが続いています。

人権教育ひょうごは、引き続き、いっそうの人権文化の創造をめざしてまいりたいと考えております。

この兵庫の地で、「普遍的な人権文化の構築」をめざして、ともに行動しましょう!

第1部 総会
第2部 講演会

テーマ
「私たちは「部落差別」にどう向き合っていくか」
～一緒に考えるということ～

講師 三木幸美さん
(公財)とよなか国際交流協会職員



★主催★ 人権教育ひょうご(「人権教育のための国連10年」兵庫県推進連絡会)

(事務局団体) 自治労兵庫県本部 部落解放同盟兵庫県連合会 ひょうご部落解放・人権研究所
兵庫高等学校教職員組合(兵高教) 兵庫県教職員組合

《連絡先》部落解放同盟兵庫県連合会

(TEL) 078-222-4747 (MAIL) jinken10.hyogo@gmail.com

兵高教 今後の主な日程

- 第3回臨採者学習会
～教員採用試験対策講座(3)～
5月15日(土) 13:30～16:30
神戸市教育会館 403号室
人権教育ひょうご第24回総会・学習会
5月29日(土) 13:30～
ラッセホール5階 サンフラワー
第4回臨採者学習会
～教員採用試験対策講座(4)～
6月12日(土) 13:30～16:30
神戸市教育会館 403号室

※採用試験対策講座はオンライン参加も可能です。お問い合わせください。

古賀 ちかげ

子ども 暮らし 平和

日政連・第26回参議院議員選挙候補予定者



koga-chikage.jp



Twitter

兵高教は、教職員一人ひとりの働きかた、暮らしかたを支援しています。